/豫算を俎上に

なく險討

衆議院活氣を呈す

内容を遊衣したが、我が外務質局 園の痕識器を開り、要求の太平洋框備研究を行せんとすられるの さなぎだに配信せんとすら時まら上ヶ畑に重要が重要がある形ではないません。 は行の到き返大なる形で伸出がは、 果果電馬 イギリス酸解は今後 は行の到き返大なる形で伸出がは、

海軍力の増大と相関の工規制にも 海軍力の増大と相関の工規制にも がからの膨調を照くることになる

大嶝左の如き見解を以て之を にしてゐるが、態にアメリカ

帝國海軍にとつても

大勢では現本部総がに射田、島田田・駅と協議を行ったが総が質の外部が質を視さ越数問題の言後度 削十時上り>>三縁亭において院内| 【東京電話】政友館では十八日午

秘密會に入る

の値体型、午後一時より更に砂田

るため秘密會に入る

光づ前日の国同鈴木正音氏の質問ので添塩は期るのんびりしてゐる 経滅から無解散の見透しがついた に到する管壁のため桃首相登壇

頗るのんびり

一小委員館を設置して散散を行ふこれ委員館の設置に入り二十日午後

世界工作、福原健康(民感)武田徳三郎(歌友)氏等を始め、他大、岡周の各家より観光的智慧として影響家によった。田砂丁田の町の地震とは、福原健園(民感)武田徳三郎(歌友)氏等を始め、他大、岡周の各家より観光の音楽を順にして語画の地域での内容に縦側の大き物を混め、秘密観における離野を加きたと、午後一時からの影響家本部部においては盟軍和快事で選及了、三般側の大き外を推上に渡せて忌憚なき検討を加め、名の機能となって、三般側の大き外を混め、秘密観における離野を加きした。午後一時からの影響家本部部においては盟軍和保護の憲法を加入して背景域組を振りかる機能をなって、三般側の大き物を混め、秘密観における離野を加速して特景域相を振りかを混め、秘密観における離野を加速して特別を加速に対する根本経りの機能の地方交付金融像では、日の大き外を埋上に渡せて忌憚なき検討を加ってい。 一般の 一般に入り 一般の 一般に入り 一般に対した 一般に対して 一般に対して 一般に入り 一般に対して 一般に対して いっぱい 一般に入り 一般に入り 一般に入り 一般に入り 一般に入り 一般に入り 一般に対して いっぱい 一般に入り 一 同法律姿徴盛のため九名の小変武・十時十七分より第一回電罐を開き 法律総統所委않師は、十八日午前 改正小委員

はその一つこつ

雨手に抱へる

湖南巡視の南總督

二郎少将を起用することに決定十

罪を置いて蓋を取つた。

そつくり

さら云ひながらお英の町へ手が

「やれく、手紙も溜ると重いも

京湖本100二

スペロイン

期も思らず | れまではおくりとしょくここではましたが、質においてかは言うなことか。これお英、わしはこ れまでおすへのやうな女子に出金「既はず歌繁を洩らした。

「まア、これがみんなお手紙。

世六、七は飛金鮮の地方態長を楽めてこれが態度に起いて認識をり、これが監絡は最も展露な事業とされてもつが、本籍では乗る 、八萬人を襲し、これに本甲は北難だけでも五萬山、東海北部城、自茂線、中別線の子事に響する宮崎、東海北部城、自茂線、中別線の子事に響する宮崎、東海北部城、自茂線、中別線の子の山地の古郷は総道局に 「東京正正」器下少野の形名によ 聯合艦隊參謀長 機度として必要である。その他の所工

个所が對策を協議

【綠外赤】 → お立に付于九日俗部社員一同と

天地文黄

大形の手文用を持ち出した。 せる。今晩見せて下り お供の的を受けると一と息に吸 と急にあたり

平台 九百五十回 野型 五百回カラ



| 「「大路」 | 「大路」 本年度一労働者需要は 力能建職工作に派出すとの単位に

米海軍の

大統領ガエ次官と

戦策を檢討

影響を興へる信を述べ、比離戦不一海軍者を宇己増らしてゐるが、

英が再備計畫の報に

となった結果、各国

年が三百二十ル點、反對百四十五年が出来の位都行を報識表供に附したが、

下院は十八日夜四億ポンドの軍

で可決 英下院

に着工せんとするのは、ワシン中で更に三要を三七、八年度中中で更に三要を三七、八年度中一、主力、艦二要は既に建造。









物つてゐるなら何も跳い約束をす | たのであらう。 酒に 亦らんだ頬に

面白く思はれ 他愛のない いつでも見せ 明誇の君 Ш樂 有 本館 四五回カラー 手提型 三〇回カラ ボリドール密意語 門田つる。 では

を證據に見せれ 出品製的男世 肵















大阪市が田寺四東市政市17日 6路東 班 楽 園 脈替火阪七五一四番 脈替火阪七五一四番 全國薬店にあり 一 日 一 服 合

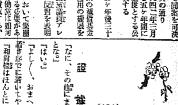




症諸のキセ・咳日百・胃 感・ルタカ支管氣・息 喘

孫の代まで





部位選す

軍建設案を

にて直す要あり

院海軍委員長の聲明

られが、アメリカ政府としても各層が、アメリカ政府としても各層

TH. 世二繪作

すればよいか」際組で大

ない中に強はれた見職の世界に於

人格と常識をためす程度のも 死に潜狂ひの受威機関の政

はどんな 鐵道 に乗る

か」道を歩く時はどう

京城師範の考査に現はれた事 お茶のエ

はれた京都近内の京城女子師範院収入安布駅春駅駅芸が非常に見電道を表置に試蔵したといふので隻廊者を送った各港校電道はもといり交見通り影後のコースに向つて頭を懈すせてゐるが、入忠武蔵のトラブを切つて去る一月仕四日から四日間にも、 艶俊徹空や日頭試験に進鑑を聞くといふ新しい方法による屋初の記蔵だけに、新たな不安も加つて小溝のやうに載くらも、 艶俊徹空や日頭試験に進鑑を聞くといふ新しい方法による屋初の記蔵だけに、新たな不安も加つて小溝のやうに載く **分選は新方針による人別試験は非常に合理的で心配したものではないと大いに胸を塊で卸し怖れてゐた人學試験は曲載で** 完了した魔、殿殿はこれを知り我 大事だと質局では極力房止に乗り名は正面より午前二時包弥磋形を りでなく、除戯上からも出々しい 名は側面より、堀繋形捕以下二十一業の逃行上に一大阻断となるばか **約一時間にして駁は種「鬃灰皮帯」の調査によると公臥層として実病に抵抗したのでこゝに交戦となり「出すことになつた、縁近一ケ年間**

い制度に凱歌あがる

各国を包閣し拂騰を待つて攻撃を

であるといふことが現れ、跳道作 国路病と呼吸影病を主とした患者

鐵道局の疾病と協模数の約六門は 能事政二萬四千人に上る大世帯の

保健に

鐵道常局起つ

は最初の試験だけに京都道度が、でもなく、歌励でもなく見解の成の京城女子師館の京都道作選方。わけで、人事試験とは絶對に地談 いと思ふ、決して無つてはなら、は、地むか、何れかにすれば良いであり、本人に適當した他の様するか、本人に適當した他の

八時大古馬部に於て諸軍趙速長と | 加答兒の卅四名づつに次で膝続脚なってある。 前ほ警察隊は十八日朝 | 続く百五十一名で勝チフスと腱炎|

万面に死回三個を残して消走した

給付を受けたものだけでも四百七

十五名の多数で、既染性病が一番

が敵には相當の重幅勝者ある見込

父兄へ望む 賊團を撃破

交戦一時間に亘る

念日當日午後一時から帰田間行動

類甘肺圏では来る三月十日離東記 | あるが肩内在住極役診測者で未局 | が十八日を以て一題の屈用を終っ

野戦式祝宴を開

のものは至急所監理軍分官へ展出した、数務局への公報によれば伝統

* * *

め野馬式祝賀宴を開館する豫定で一

引合せた方法を封切るつもりで本。誰では更に各中等侵収を長に原重

長の一つの行程であるといふこと が強調されてゐるが、京議道學術

に入母試験に無むやう通道するこ

に誤じたものであるが、受場者

新部隊第二分隊は事候縣地江口にことが説明したので更に記及取割 三日午後五時平北楚山内の一め同県外外溝に建き帰途中で

本多學務課長談

あることか説明したので連盟を試

山と積まれた銃後の熱情 國防婦人會の皇軍尉問袋

ばね辛酸を骨め腰び来る艦艇と空間しつつある國境を纏る点軍の未だ眷直く鄭風なほ肌を刺す難則國境の第一級に日本態後だに及

約三里)に到着複音した複威酸は 八日朝一時毎高力菓子(江岸より一党山紫霞五十一名は郊江を遡り十

五二八高温泉方称一里の谷間の空

次中であるとを採知しこの

福州舞器を火災による犯院事の属しりも係成が出張誘援に當つてみた

去る十二日安東縣における鳳凰ヶ一郡使始末につい

ては平北陰が部よ

安東の大慘事小報

東京·新京間八時間

感よ八月開始

来年まで日曜を北鮮廻り

り既に女工一手六百名を呼旋した一次、江原、忠南北、全南五道に亘 彼女らはお宿舍に収容されば銀四

立、最高化、公園五道に重し京一世界師者の吟旋に乗出し京一

の蘇切京城工場開設により初めて 認督府住御課では昨秋以来永益浦

頗る好成績 女工の斡旋

朝鮮婦人の工場過出に好き指針を

下は程度を受け属る好係他の下に

内鮮満空の超特急

果とは何等順流のないものであつ

後四時の締切までには二十個を遙かに过える見込です」と白ェブ 中には復の表に「御魁脈を訪ります」など、後しい彩磁に続後の資庫へ導入した、整す、脚誌、月用品、難談など詰め込んである 勞を揺ばんと京城國防婦人館では慰問答を學集してるたが十九日 經濟をこめたものもある、最初の豫定數一千回は午期中に突動。午 た(芝展は陸軍倉庫で後の山を整理中の婦人選) ロンの御婦人連、恩息も荒く見る~~うもに慰問袋の山は唐まれ 四長甘配府事婦人を陣頭に蘭員総幣以で分會毎に取磋め龍山陸軍

體育、境遇その他總ゆ

許可することが智育、製法の結論としては「入學を

一般分に何がなされ、新人學試 当情機単にも理科の程度と適

る條仟から見て本人に

十八日午後九時八分ごろ釜山秘大 酌婦風の轢死體

路に石足を切断、腹部に型傷を頁

大博物館建設事務

幹事ら任命さる

き返いの筆山行「のでみ」目がけ、る反尾である。一方かねて緊閉る「謎・米子―消費―新火を続く北岬の受員である。一方かねて緊閉る「謎・米子―消費―新火を続く北岬の登山行「のでみ」目がけ、る反尾である。一方かねて緊閉る「謎・米子―消費―新火を続く北岬のである。

朝空巨を移起したが同別地から行
六月初旬から開輸され。窓路について日曜のみに東京一大の大州玉殿院の無郷な内地人女の「度異界に出上され、産よ」(窓路の重要性を認め、この日清航

通り 小六▲同技師获原孝一▲城大致教育課長並大羽▲同理事官三島本府資計業長廳本修三▲同世會

通り、「特別の主要を対象を表す(各一世物の主要を表す、(各連)に対象の主要を対象を表す。(各連)に対象の主要を表する。

年度より五ヶ年総関事業として國| 半島文化の設置である博物館は十

のてゐるが 一番無限、競事、農品などが任命さ のでゐるが 一番無疑は全部歸代して既に説訳に めてゐる、この作為中心等の無疑の の道子で、本年一代に説訳を完成して 別年記念日子でに是非とも財政して 別並百三十 明春より工事に着手する慶差である。この腹部緒は風歌三十 である。このため十九日腹跡健康部 の道大五石。 の道大五石。 の道大五石。 の道大五石。 の道大五石。 の道大五石。 では是非とも財政に といつてゐる。 本氏院認貞今井田高徳人元城大 を表して別 着手、本年一代に説訳を完成して 別年記念日子でに是非とも財政し 一種物 がより工事に着手する慶差である。 大いといつてゐる。 本氏に必れといので必要を を表しているいるでは是非とも財政と 一種物 であるが 一番に表する。 本氏に必れる。 本氏になる。 本氏になる。 本氏になる。 本氏になる。 本氏になる。 本のである。 本のである。

三曲店

書畵、刀劍、骨董

即賣大賣立

會

場所 京城日報社樓上

來

靑

閣

期日二月 十九日、二十日

店計時木村 社會式株

主催 東京|二榮商

會

ヨリ森大狂氏ニ贈ラレタル珍品製點で書畫刀劍骨重三百餘點ノ內阿部無佛施 配仕り候間特に諸賢ノ御高競り乞ァ

人からこれ

栖血強壯潤

蓼茸トニク

野を腐着地として全年初の軽災値、攻防流型等にはも切れるばかりの駅を出郷、水脚、利川、関州の脚、高が佐らは蛛災行軍、寡着、離壊、歴史系の値突を利出して十五旦京「戦を列れて淵川臓跡長、委録長吉民郷米の値突を利用して十五旦京「戦を列れて淵川臓跡長、委録長吉 「競談の荷號百八十名は十畝門の野一終り一名の番折着もなく十入日午野行車を行つた祖川野砲長第廿六一元第で、賈戦さながらの猛訓練を

アビムロコ

んせまい座倒はで品耗消は器香書

ノを品製アビムロコは節のめ求御非是

¥ 45.

二十五日まで日延べ

¥35.

第四五二號

墨音電アビルのコ 企业的企业的 化多种性 化多种性 化多种性的 化

献金美談集 を衝いて一ヶ月の思行を終し

|技術報北高米部小野岩前科||辞主へそれぞれ非常日その他の" |世間から本町署に送られ | 管内各劇場を再輸路し十八日朝

の一学を受け肥料所以に置ると またが城形物所から城境十四萬改 第一一治泉の草 が時を置か

館の女給館士と操作となり前借四 北上頃(や周県度 最こと)の原原原(地方)を下にあるけ | 神の原の世 はままなる の風温度後には強

1911 地質内各郷型について服検討。そ 間段

十九日朝の天氣概況

門物館建設事務顧問を驅託す(各 就寫所長山村就吉▲城大政投上祭骸▲學游局長富水灭一▲中央人內裕局長大行十郎▲財務局長林 利器▲蚌東縣拔加縣級三郎▲葡 本海寶計県長藤本修三▲同址寶內田神三▲県海研究寶々員佐軒 (各道) 本海寶計県長藤本修三▲同址寶

班大放授上野百昭▲科學館長首

は世を建てる」はしい語金と風を 三四条明念は昨年十一月十 京地と交渉し帰規制関制に電気間一 三日西大門飛精所を出て京城青華。

るが遺跡の申告数は記數八百六十

が見のましとなつてある、なほ 首に遠し残り自五十名の作品は 何れも死壁を避免せるものであ

理行はで作用、調整性を問題し、

固に胃傷病がタイ

いくますいのかがま

原にて御状態下さい。 他にありません。特約の特別の背質、背景或は意匠の背質、背景或は意匠

主 是你們能 做的批問金 北海

京城地方 [今晚] 母小

|雑貨||家庭用品||等

十四日まで

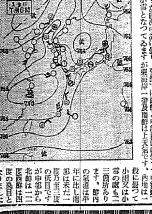
興へてゐる、既報の如く細語者で

安東の歯洲舞台のの福事は既然京

東大門署嚴達

城府内の興行界にも大きな衝動を

問又は小雪後次第によくなる【明日】僧の風後西の風盛時



天氣像報(三十月) ママレード お陰で良くなったよう

洋服 目より

分提供……お早い傍……より五割安の大値下げ持品一掃のます。

雛人形陳到會 階五

白酒·雛菓子賣出 畫 綜 Ĺ 階 階 六 ーリラヤギ

後繼促進會の

上側の政府カ出来るかと加重協

美はしい朗話がける街にペット映るた相知られる間志の内鮮一姐の

以解は遺憾

李中樞院 参議ほか

能則とは雙つた方法で早急解決一部羽田飛行島を壁陸した特職は頼

別の空に機首を向けたが不幸電視がしてシッカと棹を振り一路面

の天殿に歪しかいるや路雲と野家

る押し借り撞機ひの被割が取出す

流に鍛されて針路を失い雄闘至しるのでその間で警戒中、昨年春回

本決通算性か一日

本神師中の影響不識の名式を転用

「成果」「政権事業合具を置一際七名所資通管行使、同意伝来 ロンー解か高速包の中から現れた

をの別決の概念工法器 対象性変更に 同国振行使、同意伝来 ロンー解か高速包の中から現れた

をの別決の概念工法器 対象性変更に 同国振行使、同心伝来 ロンー解か高速包の中から現れた

の成果して受取った修造五十法器 対象性変更に 同国振行使、同一人の結果、世界不能明古、一で

の成として受取った修造五十法器 対象性変更に のよりになる に次田名に明立 に次田名に明立 に次田名に明立 に次田名に明立 に対 いるとマコー三程・ビジーの数として受取った。

1 共断チフスと判明、所内童の避病 「江華」 郡郷恩恵三成里の郷泉産 (江華) 郡郷恩恵三成里の郷恩室 (武華) 郡郷恩恵三成里の郷恩室

振を行使するに當り同年二月六日 | 中の路艦本の洪心閣は北那一年半・ブルー羅を部取して五世で致却し | 合に収募冶股先頭に革養資として受事で大忠建于十四章 | 私賃全費を書くてすします。 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 1987 | 19

て行便を命てたが目館を選せず、「決通第一日」の珍郷決が言葉され「廳館館でピプヨン二部蘭一穰、一までの間に六名の男女に懺を明し」の處十八日『科稗一国五十銭、末』なのを手始めに十月十六日本町市

恨み深き箱根の嶮

朴敬元嬢散り早くも五年

墜落地の地主が慰めの記念碑建てゝ

の洗濯で大賑ひです

春は川邊から――大邱スケッチ 響源再來とはいつても春の脳の繋がさ年ともなれば大邱川は若い別かな娘逐

脳の散資を希望し思に大羽本府技験場と訓練所を一緒にした総訓機 と希望しついで鎌田澤一郎氏は試

てゐるらしい。濟州島特省の石被害は九十五萬國の巨額に達し濟州島に於ける年々暴風に依る

須集御訓は豊業、水産汎ゆる方

行別會計で開發を强調 試験、指導、統制機關の設置進言 躍る濟州島 開發大評定の重要意見

新費も中途挫折するやうなこと になるかも知れないから進から 本府に役の北海道が確単業の如 く特別管計でやるやうに軽に穿 領するのがよいと思ふ

長い罪名に

お安い判決

【大田】十八日朝大田缢西側附近

れて内地へ高度びするため泰田へ 電人にた形臓があるので参出書で は手配理登中である

平素の企み

死物狂ひで走つた二里半

赤行嚢犯逮捕まで

煙草專門泥 他の六名の起訴指像

于九百圓を翻掌、十五日情知を連の展践校選挙(こ)は組合の公金一

【签山】全南华山面癸山金加县合

た師して産用島開露調整などをのの陽光の下に春を蘇ふことになっ

一族四名同地に急行した後に到着

偽造十圓札

またも出現

得ない疑問符とされた三姓の神島 意義ある評定の幕を閉ちた時に午 門館技術的意見を選表してこくに 知事によって 時によく踏金と認ゆる方面から 一提多して謝懲を表しかくて国自 衛州島開館の鍵は松本全南道 これで水い間容易に解き た資料に基ぎそれと

産、除虫菊の増産 がリーンピースの増 有の増産、ゲリーンピースの増 がリーンピースの増 がある。 ▲ (斎産) …… 緬羊の贈補、乳 田 徳へ此の凶歌である。

東治成大はしやぎである。

東治成大はしやぎである。 如何に不良の子とは言へ矢張り続

船底曳網漁業の進展▲生産物の▲(水産)……貝澤油の増弛、礎 處理製製造及販賣《水及動力:

公金を拐帶

興器與大はしやぎである

が十六日村上町架おでんぽから選

起されたが、大郎署では刑事を八

に犯人捜査に疑題となつてゐる 万に成ばして人相を唯一の手掛り 目に所内で三度目の個造十個戦略 【大邱】當局の血酸の便宜網を尻

再場と光路

月十二百番日町一安藤商店でマコ ・三種の取し菜町昭和印刷製空町

集金を横領

影為先から百能圏の製金を翻訳者

青年團の

集會場 青年政政の即線をゆき、 料理屋等は 絶對に禁止

長男死すの電報

芝居とは知らず一家大騒ぎ

五九郎張り噴飯劇

れが軽廉的内談が進められた機構 かつ精神経済等に大きな縁きをなかつ精神経済等に大きな縁きをなか、衛年壁の内容一系は発見位置をとなってゐるが、二川総合選手 け、寺院、公館堂、學校をあてる屋、カフエー、飲食店を絶對にさ 合善手腕の敗革、鞭敵の精神政策やう嚴重な警告を凝し、かくて駆 後総館その他果館を開く際は将理

開商卒業生

時半から本業に を するが卒業 生中十一名は上水 業生は四十六人でニュニコニは午町十 【開坡】公立商業銀夜の今春の本 小波顔、斑る

ルンベン少女凍死

マース (大田) 少女の複光……十八日朝 で 附内果町錦山街道に十四、五錠位 で が日果町錦山街道に十四、五錠位 で 大田 (大田) 少女の複光 (大田) では で 大田 (大田) 少女の複光 (大田) では で 下八里 (大田) 少女の複光 (一日) で おりまた

金組雇員内地へ高飛びか 釜山署血眼の捜査 羽田飛行場を砂翔したでに開る八年八月七日午期十時勇難東京一部立る國際的大使命を常し時和 に撤土訪問在南將上原門上前現 小敵な犯行は

前で確はなるまでのコースはこう。翌南海南自動地部から自動地では、一方流が養を謝取してから黄州平(は自川遺泉のが変生がに泊り込み)に、東地を勝取してされた。日本の東西の一般に用率を走り回り込み、「一大会を選集して満れる。 「神州電話」四子像職人り郵便赤」り徒歩で安田郡大海面可当里主

新規事業は 殆ら望み薄 の事情段で現金就送の運路等を上一方面に高飛びせんとして沙里院を

犯人崔は自分が安氏戦便断(第三、〇七六號)を借切つて短刑

るが何分財運難で明年度象は上記。蓋を縮み重く同自動車部の旭軍に「並か三十五回が消費されたのみで選択したが将常局では事業は炎め、権威と延崎間難に勝を獲つて同行「地したため遊んに四下」百回の中 | 第一二十二十一十一世 | 一一日 | 一日 | 一日 | 一日 | 一日 | 大金を駆送す | 分所報の通り資用者以に逮捕されるので組織されてゐる単述語で扱 しんである際のことで消耗縮功金 典館では明年度の新規事業でとし の府営局に一下五百圃の植物金を 【手選】生として野山町の商店を 思び込み管庫の片隅で行義を開封。 電ど全部が返った 電が込み管庫の片隅で行義を開封。 電が三十里面が消費されたのみで ろ安臣関係自動戦部で戦災行襲を「機殿な酒動によつて高飛び即に逃っことを機知し同日午後五時半ご」たものであるが幸立常局の煩眼と く知つてあるのを音優に移て大そ一部で京義線図道を沃陽巡避行の限 れた犯行を企みその機能を狙つて、中恩回避ぎて同日午前十一時四十

列車が島政院職権内に進入した際・東浦の自宅へ配る途中運輸手手発出日午後三時十七分領京城底三四・東浦の自宅へ配る途中運輸手手発

馳馬合普校

代用の模様 造氏は一十二日午後一時から散手 の呼び々と風し鬱盛、同氏は明治 館館にク心田 「河頂」心田開発の数の数計 回窓生を喰ふ

名簿一册を元手に家庭訪問 押し借り掻つ拂ひ

【清州】木浦府生れ松野路(一)は 十七娘を賣る

歌の歴度は配る程学な歌ありとし「翻訳館を開館、存亡の破路に立つ 解してしまった芸賞三枚後華促進「ル氏が贈さして崇賞三枚後華問題 と一片の決議を残して呆ねなくは「空河昇南で中間に参議者基礎に外と一片の決議を残して呆ねなくは「空河昇南で中間に参議者基礎に外

一の南日文兄を招待し同校課堂で「水原」公立曹遠學校ではけ、廿

|開助原田方郡少賀村西島弘氏(香一と別田し応業生名海一冊を据へて | 速度(せ)といふ小伽藍ななを遅れ | せず腹壁地その他へ舞野中

半盟エニュー五山「合同経費論を一量力な飽を組織せんと協能の結果

有志が更に乘出す

かしたが被緊急子七百厘による

を卒業した同窓生の家庭を荒し鑑して難つて十七日曹智等したほを鑑しまた投資して来観の娘だと番し弦で参加)昨年及頃から夏家高書校一大郎、京忠、平忠さの他斉地を発して黄日朝来着、本町一丁目高東庭 中の塔木雅事部長に排へられ取割 日、身代金六百國で料理屋安楽に

哀情の碑銘を母親に贈る

聴急手當を加へて離く確生したの で家族に引渡したが重断である、 **建校郡全東面上沿長里**金馬默

の態館氏(こと物明 **威師附屬校**

の記摘した学校を必要とするので師範の附属野道学校は六型年まで 【成果】四月から開夜される成果、歌匠に馳し歌姫勝成途次の勝ば睦

後ましい運轉手

スピード戀愛に失敗

妓生の機智に凱歌

ーを呼び、上里一洞福東戦から新 寒香妓生陳明珠禮がイロハタクシ 時かしは独議贈も開催の寄 一一元山] 十七月千町一時半雄元山 その後本府に鞭じた、なに同夜七

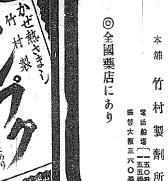
で高く急遽を逃れたといふ運ちや んのスピード懸定失敗談が街の話 7子宮病で困ってみる」との極智 心田開發講演 浦頂で開く

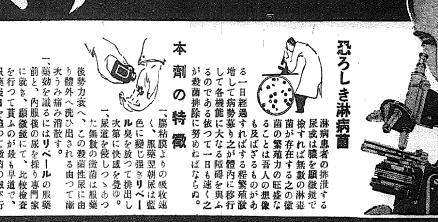
公開の鑑えどには陥 とあつて近頃あまり

石質助さん、府談に を出さぬ期回長の期 立選をかって業界編

れず、どうで 邑長時代にやつて置いたのう。







者と 注意

自家尿道洗滌又は自家 局所療法等は黴菌を遊 に離ったりして散々な に離ったりして散々な に離ったりして散々な に離って後悔する人 相に逃って後悔する人 が多い、最も慎まねばならぬ。

直送す。〔送料不要〕

● 五 日 二 間 十三日 質 七日半 三 酉 廿七日 十 Ħ 阳

据替大原三六〇番 · ** 竹 村 製 劑 所 新 竹 村 製 劑 所

この頃では極々の間形物を食べ月より服用させて居りますが、 らせてるるにも拘らず、消化も

如何すべきやと心能致して居り犯期も近づいて来ましたので、

大が、幸ひに一幡を取止めました、その後は、いろいろと感たが、幸ひに一幡を取止めました。この後は、いろいろと感か野りより、一時は同説の見込なしと思い野りよかが、幸ひに一幡を取止めました。、野に昨年七月

を取び、脳いなりにも、部く育てした、その後は、いろいろと感

てのすせてやることです、之に大一機乳の際「軽潮のない」とですとしを疑い

非常に宜しく、めつきり肉付も

P. 批年期

すして、これは風邪のみならず、「七郎抗力が縁くなりもよつと悪いくの登断に生成されるからであり、文字通りの温部育てにしては、到くれた電の紫外髄の作用で、我、そ年も必要ですがきずかと苦って、いれた電の紫外髄の作用で、我、そ年も必要ですがきずかと苦って、いれれるの。

殊た気をか必果なこ

つて失敗

外線になれるすことが必要です。 尤・風の烈しい日本ではその通 りによ肝球ませんが、丈夫な見 でしたら 無い置かい日を選んで でしたの。 一部間も修てば、風の 大・風の烈しい日本ではその通 りによ肝球ませんが、丈夫な見 でしたら 一部間も修てば、風の 大・温のでした。 一部間も修てば、風の 大・温のでした。 一部間も修てば、風の 大・温のでした。 一部間も修てば、風の 大・温のでした。 一部間も修っとか、五分で か十分位気一日三回位日光にあ か十分位気一日三回位日光にあ 異へるのも、不足し勝なヴィ北見に時々果製の計や野栄の

性酵薬品有によって、消化をよく性酵薬品有によって、消化をよく 工業用と 理店祭約

初老・高齢期

句がに緊心ひといふのがあるのを一般何の心悸のある方なら、冬の一 期間一に限り策略ひとはつ これを吸べたのであります、口

命性で二十日ほど叫ぶ冬牡丹の思い川側子は

冬生れの赤ち

大切に

L

すぎるの

Ø

基です

冒 と凍傷

かゝらない體質を作れ

活性一の既然で此の第に含 の栄養者には見られぬ十数服の酵 場面 一度にかよります。ま

路

の様でを映かさないことが身近を北光にする確認でもあり、突起されが果の前いことが歴史の撮影しは筋巣の前いことが歴史の撮影した野巣で観められずした。幸ひ五一年ではいまの時にあり、突起されていましたがいる。 ることが最も主な腹因です。 には、いづれも各種のヴィタミン cタミンがAもあればBもあり、 では『鮭類わかもと』に此のヴ 全国にヴィタミンは 健康

の子供の鑑賞を提に敬に必要な窓の子供の鑑賞を提に敬した。ヒスチギン、リデン等りもあるといふ風に豊富にあるの で、これを用ひれば容勢に其の雌音素近が夥しく含まれてゐますの その上更に好が合なことには他一節せられます。

其 韓 市 大 宮 町 村 韓 市 大 宮 町 東京市日本福建木町 東京市日本福建木町 東京市日本福建木町 東京市日本福建木町 東京市日本福建木町 東京市日本福建木町 東京市 日本田 大阪市支票 はいい はいかい かいしゅう

ナルモンは著しく較試驗」の結果、エ **胚硬化、精力減退、動下、食思減退、動能率並に配憶力低** 强力優秀な るここ による「男性ホル を證明せられたり モン製剤の効力比

> る正しい登毛料であります。 促して、英事に好轉せしめ

近述に恢復致します。

ら禁盗精分を吸收させ、

るたれらせ認承

を秀優の力効に的際国



伸ばする 新研究の洋髪香油です。 中川南博士游述 美**製保存の秘訣** 設置元1り無料設星

頭皮毛髪を弾めて、毛根か は毛髮の清淨、鞍饼・脈形の 初期禿頭に、新毛の設生を ケや抜毛を飾へ、ウス毛を 而もヨウモトニックの一気 作用を鍛ね、サツバリと

新分です。 上品な薫りは、 生き々と蘇へるやうな快 まるてお髪の一本一本が

いつ迄もお髪に残つて消へ

りかけた

版 東 漢蜚神威江 京 山海行銀原 行

育 上會關島平平海 伊 摩孔行安安 行島

九 一月十七日 帝國 一月九 日 九 二月加 日

所, 鹿兒島

点

一月九 一月九 一月九 十六四日 十六四日

つる爽快さく

瞬間から



理。 (登録四號)

上等の味か。並か。 ことを考へて下 の味が違ひませ 粒子のつけ味」 70 20 こいふ 粒子

口

疆商

日報

2-H,

代理店 語 野口

明鮮運送株式會社門支店回漕部の一川支店回漕部の一川では回漕部の一川では回漕部の一川では回漕部の一川では、日本の一には、日本の一にはは、日本の一にはは、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、日本の一には、

日本高層

るのは、

必ず使はれ

の時、月ならば低既日

現象を太陽が既上にある時見る事

ら見にくいし、水脈は太陽の面壁、腑に驚似してゐると云はる水量の時である。丁惟且態直則であるか、分になる。水量の表面の觀察、地

一番喰ひこむ時が六一キロで、

る。大量の表面の観察、地太陽と地球との距離の半

ニユース

マンザー公がエドワ

國を御祈問遊ばされたのを永ら

きいけれども違い所にあるので太貧となる跳だが、水脈は月より大

太陽の面を通過して

の時の金属程の光を放つものはな

る創度の光を放つ、星のうちで、こ

遊え星本の本連、動

金星』が書間

内眼ではか見える

二月十五日頃が最大限度

音の心田開發

のがガラスの本塩化ボ 夏向きガラス』 といふ 翌明さる 冷却ガラス

興味を持つてゐたが、

動く機會を得た。當時のプログン語召中、はしなくも二度被を

とだけはつきりと印象に建つてアに恍乎として魅了むられたこのに辞上のアリアやアペ・アリ

趣味と學芸

けるより外に手段はない

新小説を發表

に自分の名をつけるのを何ひとし てゐたやうであるが、今日は新し

に澤山あり、見つけてはその星

サドレア

の登録で名を見てゐた人が外







一の俳優たち

二五分副業課座(城)松澤六時名作物語(東)▲六時 配雄▲七時三○分譲渡(東)

今晩のラヂオ



野 極營 Ø



スタンバ

然らずんば、せめこ

バーが監督は今度アレキサンダ

口内炎、流感、肺炎、

⊙ 切傷、凍傷、靴傷の治療及び皮膚消毒の目的に盤布して効 果的確、而も恐るべき病原菌の感染を阻止す。

50gA ₹ 0.30 100gA ¥ 0.50 500gA ¥ 1.55



製創士博郎一武川鮎 授教助

特 法

新洁療學化



(用射注内脈靜)

別講演 節(細 四月開 常は、立つの集選到達して强く作用し結核性疾患を原として發表されたり、本劑は生體内に注射され結核病健の日本結核病學會總會に於て斯界に最も權威ある特 オーゲンの優秀なる治療成績は有馬博士により昨年

高階かの子作

ブ血帝

の動向(石塔知行)関連の道理との動向(石塔知行)関連の道理との動向(石塔別)が戦時値制經済の機工の道)立憲政治の

阿鼠乃室町大阪ビル新館、那人社(17月號) 十銭、東京市籍 が田區須田町一ノ二四、紀兀吉房

たことが云へないのであ

が記され

本(1月壁) 阪田外交の敗北(御田 東(1月壁) 阪田外交の敗北(御田 東(1月壁) 阪田外安の敗北(御田 東(1月壁) (田 東(1月) (田

▲東邦經濟○「月號」內地質報告別 日本の研究など(五十銭東京的運動組出 日の研究など(五十銭東京的運動組出 日本・長東京的運動組出 日本・長東京の製造

第七回童寶美術展出品——

- キー物語(東)霧立のほ

可味噌!!! 榮晃川安

手販慶元より無料贈呈) 製

關西特約店 造元

手販賣元

三星樂品株式會社、報式會社、報式會社 相號市第四條四十三丁目 和選五兵衛商店大阪市東區道修町三丁目 株式會社 鳥居 高店東京市日本橋區本町三丁目

懷中藥「仁丹」ほど、何時、

如何なる場所でも、

感じよく、

然も口中

消化器調整の決定薬はありません

さす戯れはありません、この意味から推して

からの手當は意外に延引したり、拗れますが、その時その時、『胃』

爽涼馥郁の裡に服用の出来る。

信會社では今度子供電報を始めた民營で仲々商資上手、ユニオン電米國は電信電話ラヂオから鐵道迄

人間の生命は消化器によって持續されてゐる!斯く、生命線だる消化器の 胃 が最も重き使命たる消化の重大役割を果してゐることは旣に御承知

險表示たる**、胸やけ、噯氣、痛み**等の際に直ぐ手當を施せば决して病狀を進行 し」と云ふ人は恐そらく絕無と申されます、一体に消化器系は、害ねてしまつて です、それだけに又胃の障害に至つては實に夥しく嘗つて「胃を痛めたことな 自らの危

策壹圖

正常なる胃形

方に壓迫された 脾腫によりて右

脚膜腫瘍により て胃が左方に壓 迎されたるもの

狀の困難なるを懇遇せしむ、より病や部の傾斜的なるは、より病とで砂味計を劈靡せしめる中して砂味計を劈靡せしめる中、



歌之諸症に對し仁丹は総体の効果を撃ぐ 現するは効識のこと、消化機能の調節を禁養吸收に 現するは効識のこと、消化機能の調節を禁養吸收に 現するは効識のこと、消化機能の調節を禁養吸收に はなき効果は「選くに程に含むし、適能の効果を示 がないます。た となった。

兩性

に奏功、先づ動物植物の両ホルモンを併せたる気章に奏功、先づ動物植物の両ホルモンを創せ得て包含することの聖樹ガラナのホルモンをも併せ得て包含することの聖樹ガラナのホルモンをも併せ得て包含することを対した。皆つて至難とされたる雲南麝香のホルモンを対した。皆つて至難とされたる雲南麝香のホルモンを併せたる気章 今や仁丹のみにその効を試みることが出

完全なる消化の目的を達り 一定のではより 一定のでは、 一点ででする。 一点ででする。 一点ででする。 一点では、 一定では、 一では、 一では

備樂!



仁丹に合む奏養みは が展明白と認識せら が不変の結果有効配 が所鑚の結果有効配 ででであるのいかを苦

にて、雨來その効験 を割したる、既に實 が的の奏養促進剤に して

銀十五 (世 首 九) **入酒器容庭家** 千動分用 德 銀十五(唯百七)附器容滿日

試御 十位十五百分 用 銀十二(並十二百三) 附器容士富 銀十三 (敢 百 四) 附器容测满

(粒百二千二) 入瓶用德御

Æ

3

ħ

444

丹の最も特色とするところです。 こうです 能作を發揮し、凝縮小量よくその効を完果するは仁語 いっぱい ない だい こうだい こうだい ナクサポケノール)は獨特微妙なる増健効果と蘇活 仁丹に含む朝鮮人婆の有効成分 (パナキロン及び

Š.

る胃原

ではいて、 ではいり十二指数・関右症、とり、 ではいり十二指数・関右症、とり、 ではいり十二指数・関右症、とり、 ではいり十二指数・関右症、とり、 にはりずる場合もある

癌腫性砂時計胃

四圖 第五圖



横入住立 800-0 か-0 か-0 の 4-0 の 4

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

163232322222₄

本 (1000) (100



なったいがメリーナま



京電話」は個大衆族の報節對一

新の筋質を求めよ

衆議院に起る

の此の多は、俄然夥 珍らしく不順な氣候

しい病患者數の激昂

酒ンモルホの判評今

が統計されて居る!

力を體內に充せみ、英氣と抗病

競せしめるのみで政策の開発は 急に出ることは砲らに戦死を選 を搬る軍部はこの際「靴」の決

識

院

說

野

夫

氏

门河上女太郎

水谷。三郎氏

で会議會には明年度豫算案と緊急を要す を今議會に提出協賛を求めることは至難

年町十時上り近岐南部紀に開資・一年町十時上り近岐南部紀に開資・十日南部了公司五回京議道南は二十日

各社委員の主張それが

る。のあり、器質は関る。関足した

本府辭令

姜知事は立 志傳中の人

各局職長版は中すに及ばす 行だ。本地で本形内は が悲技▲その放送 となつてゐるを翻じるがは、 イクを通じ朝鮮 イクを通じ朝鮮 半から約三十分 と来るので大抵。 着しければ進行 (全等) 道道 バスパンの機定 の課長人を見る 上から下まで 火火なホーム 河野 H 通俊 東區伽俊町丁目、延禄州連章(物中込みを、 新用報と前間書は、おそにて、疫質元大阪申【清 氣 試 用 瓶 無代 遠 呈】飲ん で 見 れ ばヨク 判る 【杯一夕朝に防豫冒感】 ●りあに店賃買店薬●

かく、類分良く、これならば年中風邪を引て見たところ、金身ポカポカといつ迄も暖費の『荷娘』を襲居より襲められ、服用し 始めた時だけで一向に勢かず、先日賞會發小生最近迄〇〇〇の愛用者でしたが、服み き通しの自分もこの冬は大丈夫と安心せり 體内ポカポカと温り 九州八幅 躑山 征二

尼藥井新 螈 即三梯田藤 山 幂 制薬堂生資 歐平 堂石回田町 町大 ら



制



111中 景美 相印

馡 涯









14 1041

樂湖

源

容

川瀬 猛

学相



高神 中理 中理

李章

檳 虎雄

儞

な強用豪養料マンと最廣胃県と を合願せる特殊を合願せる特殊

ストのこの原地に存在する。正代の思想的温源を表むれば、ファウ 長役の義務、觀査の義務と共に國際の義務」を以て、納郡の義務、 ために、國民と総力せしめる以外して、生活の新天地を獲得せんが の機械文明は、機械の海明の上に 民の四大義務となしたことは、 イツで労働者仕を法部化して一労 れは注目に値する一事である。 に何物をも演ぜしめなかつた?

概文明人は、機械の設良に夢中に知らなかつた。そしてこれらの機 地の原知者の昆本であつて、ドイ 却してゐた。特にドイッはその土 賊は機械を生むで止まるところ ッの近代文明は**一派によって果き** 食糧の生産促設たる「上地」を忌 なって、生活の第一政策として その敗良進歩に大馬力をかけ、 スを生み、マルケス主義を生み出|駒別的に便利となる、新期階級の 1 人質能運通話三十八區間合計五十四二十四十分に野通通話三十八區間合計五十四二十分に野通通話談域十六區間、 なつたので、鮮酒間の通信連絡は 師間に選する范間が開通するとに

諸島城の大機張は鮮南間電話通

を行って駐崩一

建築材料の暴騰に

j

新單價決定の陳情書

絶監宛に提出さ

雄猛 2羅津

會學

出した趣信局での第一歩を踏み上つて鮮嶺一如

近野し、世界市型の極得に田祝し 大生産物を以て、世界の先進國と 母 業生産物を以て、世界の先進國と 母 た。そしてその利益を以て食糧品 **夕** 海難 神 三岔口,

野雌々 林 ロクタ 老筋帯々 野曜か

顧」の陳情君を提出すると共に、 ・ は際戦史の据台新聞僧師決定方師。力を源水してある複様である は際戦史の据台新聞僧師決定方師。力を源水してある複様である ・ はいたって、 はいたって、 はいたって、 を言いたでは、 というと言いたあり、 本府其他

突獣を開始したがその内容は国際 各脚線方面に関しても寄々これが

第四次計畫と

平行

苦い 組版は全相自給の必要を衝取のついたばかりでなく、世界大脈の 生産物の輸出能力を制限されたド リッヒ大王が、ネッフエ、ワルデオ した。そして二百餘年期フリード イッは、その食糧品の権人に間認

動たる際大はその土地を乗び取った地があらう」と云ひ、「土地の開催の 家の配合線であれば一層風極の勝ち 家の配合線であれば一層風極の勝ち た、またその土地を院護し得た將 リデル各河線の平地に採水工事を 計に大なる態度は無い。 うことは離實だが、同此従来の方 に大なる態度は無い。 同性従来の方 付き次の如く謎つたが急後、衝突の消離型部所問題に

フリードリッヒ大王の土地館重 土地開振の貫い急義を

及「土地」への認識を取民した。 の精神が、世界大戦後勤然と復興

地整理事業、(七)都市及地方の 型換歐良工事、 開新地方施設です、(二)土地 (五) 治水下事、(六) 郡(四) 荒鷓地(砂地) 開墾 開歌的方服水下 (11) 岩野山田藤

ことの起りは女重掌といさかひが起つた。 車掌の撃

を耳にしたが、女車筆せて終め其の間の様子私は乗ひこの車に乗合といふのである

國家が工業を奨勵すると同時に、 事業として数へ上げられた。即も

4

島教育界に

Halland & Control

の如きは克く睦然に適應して他の「就性し以て今日に至る此の間海州、て信認を一身に卸め共の忠权維養」響通常权長を経て昭和六年地職に

模能とするに足る等共の強縮等に

四章智語県校長を兼任せり渡鮮以公立選科高等女児校長、南川公立 に重んとし高温なる識別と高端な来朝鮮教育に能事すること十八年 ら人格を以て主流一貫常に修養研

校技兼海州公立工業實界學 小出豹三氏

金字塔を築く人々

(3)

輝しき紀元節に表彰の光榮

へ出されたのである。朝鮮は今

以味する。かくして労働奉仕が

典路建設事業の七つが國民自身の

関するの要がある。

正地開拓の精鋭なる戦士として魅

の形態起作性後をなしついあるの

ドイツに似らず、世界は今や土地力するところがしければたらぬ。 地の食里、農業の振興に向つて箸

井上諏治氏

し次正八年年数帯せられて保役長 由軍門公立等部小學校訓導三就能

して技術に執筆し秋長としては見 く機能を結督して校園を修立し気

金杯壹組

下駆政を結督し御堂の信望県くし念を以て破職を輸立し明を以て部 題を怠らず頭目の理想と不拔の信

字五十・迎慰病技の望命や塩公 合定無局報題・内以行五十四店 原もるな最適は名居上紙・宛係 とこの記明名氏所住は二科

田舎の入らしい中年の 男との輩ひで、男のい かったいなのであるが 本でまを併めたかつた がこといるのであるが 裏には終してのであるが 裏には終してのであるが で共信源型と辿る時 には応じる方とのりま せんかとりる方とのりま せんかとりる方とのりま

も遺憾に思ったのは女 た、然したがら私の最 た、然したがら私の最 たがら非は楽容の態度に がいら非は楽容の男に ことであつた。 事学の停留集を通過す

得るだらうと思づた。かひは將來不斷に思りかひは將來不斷に思りいさ、乘答とのいさりた不明顧な流れたよ た。そして重撃のこうからした疑問が先立つ たであらう――私にはきとつた人が何人あつ

れに對して何の返事もたのも眞實なれば又そ なかつたのも事實であ

東軍の言葉を完全に開き とり難く地理に通覧し この語質の兼容の中で との語質の兼容の中で の語質の表音の中で の語質の表音の中で の語質の表音の中で の語質の表音の中で の語質の表音の中で の語質の表音の中で

「西相里芸、質長制質施の結果各 あり近く平生前文相を商長に述へ 【東京支社会】先きに商相の東西

深津に製趣所を作ることは間違っなかいが、朝齢熱性粉で命望してるるを勝くられることと大動をあるのものと同時に第四次計畫とはいくの指数が重してゐない。それにはいくの指数が通道してゐなとはい、「韓田大計畫での完成後の金に高い現在の武越後更多一倍に上ることとなるのであるから 中井日鐵社長語る 所者を要するため連念に養成す の指を要するため連念に発成す の情報も起いる。 の情報を開発も起いる。 の情報を表現するとなれば富 次と同時に着門。 次と同時に第四 次と同時に第四 次と同時に第四

する危険資態の要情は充分にものだから一割二割の態質にではなく、絶えす變動してみ

億は決して一定して つき谷理事は結る

人間知期後非

夕刊後の市沢

実物後端、大同座電一、団 ・ 1 に対して、 ・ 1 に対

٥ 大阪人絹現物 七八、一〇 先 七八、六〇

昭和 七九、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇

九、八人童歸玄宗二三七、一九、八八一百米 ハ九五人台灣支末七

電話通話區域の 大擴張を行ふ

新朝無起業費

を 長代理山本部一氏は今回西宮支店 表代理山本部一氏は今回西宮支店 次 定店長代理に蔵任したので接事が支店長代理に蔵任したので接事の資本社(宮護向)で右山本氏左野水社(宮護向)で右山本氏左野水社(宮護向)で右山本氏左

田昌林羅

◇ 号显显
◇ 含显量

幹部社員來社 京城支店

齯

月

1 1 2 日豆日 1

長距離?

短点を表する。 一定の表す。 一定のます。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定のま。 一定の。 一定の

経験更の場合に於ける遺僧に付 ては栄養の思想出せる工芸の書 が御常局連に楽者の思出せる工芸の書 が御常局連に楽者の思出せる工芸の書 が御常局連に楽者間に於て実約 等と相成居候、大も物質の監督 が御常局連に楽者間に於て実約 の事のなるとを発さるべきと母然にして 要と相成居候、たも物質の監督 が御常局連に楽者間に於て実約 が御常局連に楽者間に於て実約 が御常局連に楽者間に於て実約 が御常局連に楽者間に於て実約 の事のなるとを能考る不信題だる 規策値に依るべきと母然にして 要と相ばに依めてきるは右内薬引起 加のものなるときは右内薬引起 加の事のに対して、所る特報 が、能では約減第九様第二 に対し、能では約減第九様第二 に関するの外なさるのと思料せ が、他では約減第九様第二 に関するの外なさるのと思料せ により事年十二月丘峰の報記を明 により事年十二月丘峰の報記を により事年十二月五年の表記を により事年がある。

七十萬圓計上

の資業上 キナス・エーは最新決定科学の議題的所能たる活性存極決定として特別の各種決度領域の如く 勢力機器員の部件用を行うるものに非ず。其の著人なる 近度含有量は最新の平五行倍に及び、各一質は報五寸長 さ五尺の具帯に報當す。 派度製劑の 派度製剤の

本オス・エーは 需素の中和、段値、接続の作用を育すたかス・エーは 需素の中和、段値、接続の作用を育する。 終江韓模原にありては直接特原に作用し、第と結ら、終江韓模原にありては直接特原に作用し、第と結ら 終江韓模原にありては直接特原に作用し、第と結びを表している。 病毒の排除者である

血液の浄化者である

東ルベルサンは譲進箇に對する報筒作用のみで死法、 の有すの次度こそ確された死後、憲素を遵外に作用し、 東北を事化して指伏せる職事を整件より一緒し、その編 理を除去する作用を有するのである。

發育の促進者である 回一粒、一日三粒

参考文献進呈

等外佳作……千五百

千五百名

紙

金等金等

金等

宛名 記すること ピー 枚一何限 標語懸賞東京神田神保町三 3 ル 査 ス 切

48 4

家富

五月上旬 本院告掲載の新聞に母表す。 年し等外体作は曾品の舒照に母表す。 三月三十一 麎 告 В 部 頭

慶合有量 庭賜醴質 動脈硬化 語核疾患 潛伏徽臺 精力减退 皿壓亢進 全國藥店及各百貨店にあり 莸 小 児 用 ・ ホー円ニー五頭 100% エー円ニー五頭 100% エー円ニー五頭 100% エー 円 1000% エー 円 1000% エー 十 二 円 三 十 八 四 円 八 十 五 義 儹

標語の目的

ことを强調せるもの最新の强壯劑であるなる適應症を有する

金

茂山を繞り複雑な事情がある

は困難

活力と精力の源泉

革新

業者全體の危機

實現を希望する

谷協會理事語る

本オス・ユーは動内ホルモンの宗舎作用を活命にし、新来オス・ユーは動内ホルモンの宗舎機器の老者選及を防止すると共にこれが活動力を 最め、全細胞を新生気店して名前に対象が指すりを増 施し、魅力を充實せしめるのである。

血壓の安定者である

ネオス・ニーは硬化せる組織に弾力を興へ、血管原の硬 ネオス・ニーは硬化せる組織に弾力を興へ、血管原の硬 化を防止して、血壓亢進の希臘を支む、血液の衝突を正常回停にして高血酸を下降自分交近せしめる。

を築、早老は老魔物の蓄積、代謝機能の後退、報込の概 意等、日本は老魔物の蓄積、代謝機能整 また五位書祭の登しく確認するの。代表から1年多 書きに五百字の。沢東から1年を、岩頂を除去すのに有効 また五百字の。沢東から1年を、岩頂を除去すのに有効 また五百字の。沢東から1年の人である。 老衰を呼び返へす

開野送用は、肝正一中から一 甲大と肝臓を上えからに正確にた 「売れである」 おおいさんは信州 拍子に進んだと云ふ既然的

の手が出と云を開発者で 朝野家の著士になった人— 際だと云ふ名家に生 久間東山とは観波開

夫人のみた大臣甘辛診斷記

んがあるとは思へない若々しさで

傍らでお供さんを助けてゐられ

「お父さんは男母お母さんまかせ

見に居られる。時子さんに云はせ一ては種木屋がハダシで遊げ出すに

「只、重賞を至うすることが出来 るやらにとだけで一ばいでござ 夫人は威儀を正して

迎へられて居ります。ヒールは、知付のもの等は相続らず實用回

経は紳士組以上に登の形象を

イデアル

絶對段性でないといけない。リームは

から 肌を保

を保護する役員の

堂洋東橋高 京東

張い酸他皮膜―所謂敍マント本品は一部は冷透し、一部は

反映してるます。型はサンダル原

皮膚面を保護してゐる。 丁度Vントを箔た様に。この酸が 健康な皮膚の分泌物は 皆酸性で

フェルー報経、ゴールデンロ・

卷の相法野鹽

林科のを見ますと、先つ材料には ソエザーの飾りも交換て難い

難味を加へて来た事が第一の程置 機な番鹿に重要な役割を持つ

健康

0 3

肌

6 A N

H

春を讃へる と靴のアラ

モ色に

激熟めに

酒精

か近間はルーゴの嫁花

洋脱崖などの一番暇で 裏のとり換へなど、

龍虎の一畷

サラリーマンの吹き。服などは、駅中服しか手にかけた「神であるかの際には觸れないで、を預る主が中、炙中「校を出たばかりで、いまだ男の祥」る、からなつたのはどうすると経

繕ひは一

一月のうち

V

です、この月を遅んで自家で出来

本人は洋服を着け始めてから一笑はれたり解脱されたりするでう

ンコに、然も汚れまたてよしまつ

なつてきます

解說 問答

玩

に含ふものを買つて

四時間五十二 步步步往 氏視●

步步飛 氏田線〇 七 六 五 四

帝 香 整 金 ク 角 . 步步 金銀

工群各官公私工好的 服 科一山铁道医院

立医

阮院

OR OR OR

租院科科

多四段

覇 のな 塚 Œ

でして、野本年一条並置

流代

京季江全 加山 55 韓

中初 赤十字社朝鮮本部病院服科医学専門学校附屬医院服科京城帝国大学附属医院服科

定指御 京城本町一万目(郵便局前) 爾本②5017番·振舊京城346番

B 1219

+

深見觀點

坍

學大國帝各

藥備常定指 コグヤード アルゼン 大小 版表 大小 版表 テン 大小 版表

「泉園の頭活」 単起草大紀中間

大勢旣に國策に順應 電車も譲渡せよ

再び組上に上る。府電合併 注目の懇談會開く

出師の刻限が来た、組取として……地ち上つた夫に嗄かい毛皮 をよぞに母のやらになごやかなひと時が過ぎて、さあぼつ()

である。その原学には唯一「蘇釈図」の既い決意が売ってある。た既子の心難ひは野土選にとつて百八人の選派にもまさる談配の外部を着せる既、歴子を持つて作すむ無むのわがす、からしの外部を着せる既、歴子を持つて作すむ無むのわがす、からし

も足らないと純伊着は。高男をあげ、舊五十回に過ぎないので肥利代に

一年他の報言に達したに拘らず測像 である 田七甲末 こも・・・

【稲南】強くるしい温実ながら、いとしい数と子の三人が外数

國境警備陣スナツプ

◎――いざ出車!!~~

一年度報恩第四三次納を報恩煙草 【水詞】清州野宮岡出場所では十 葉煙草收納

昨年の半額

個級的三百五名に縮少した、除壁」カナンス・ニーでは、十二十二百九十一名の際政を改組の結果九一章に川能適の品質の向上に指揮を開発した。 始のみとなる人にのそうでする。 数と人践は紹介したが慢度中心人 があるべく目下計選中であるが、 優島歴三音王名に基少した。 原題 かけるべく目下計選中であるが、 | け版道様きのため十七日夜仲町| 一ン語相近の船の中で一夜を適して に出た方が玉盛けがあると読ひか) るると、怪しい男が人夫より京城 で楽趣理立に従事中ある夜オップ

百麻側を選気出したことを自供、 単生型での他メリヤス種貨数十階

おより出こる》に、ので世界とこの、「中央、633、中央、535、中央の1980年、「日本皇」中町・東江(一州都を導、旅名の関に這入つた際は金は一人。原題されてある實統に鑑え道常局。すら知らないといふ不徹底さにあ、「老院問徳間」(永同)忠。

取り開す一年の小作館を動けた、香後娘を勝することになったもの。窓、老夏線等外並な脚窓下事は谷の地で見いてはこれが一般に総修を脚することになった。 くじゅう ことになっため、関節両面皮多年の登録であった間、のものとして遊賞局では一日も早 一自動・車連行 州郷を遣いてはこれが一般に総修を脚するた。 るものとして遊賞局では一日も早 自動・車連行 州郷を遣い 生魚泥

午後来に、銀水に役員を指移継々

霽五名の取調べは悪に膨跳して、 は左の刻くで注声組音長の死去の食師經營の水重申掲に聯る生魚泥 慰讃したが、この程決定した役員 【一川】本紙既報—道水產組合聯 更に九名引致

が防止されます、いつて

それだけ早く危険

シンだけは、ぜひご ご家庭でも一瓶のチ すぐに間に合ふやう 信號です。早く手當をす

は流寒や肺炎の危険

の郷里、山口縣「野都川越村風止」で分析して費つた結果自立ではた。に聴じ動殴するのである、半点の「選りの名をあげるに苦心してゐる「顧僧師」府内三荊町河村國助氏」村氏に送つて來たので日鑑與練匠」をその年々、その地方々々の立方」を開き、相互に観光を正ね。仁川

世界的のニッケル鑛を掘り常てる

但し立海の向ふの話です

▲超光超江華雄寺 一人日吉神へ出班、四月的任 ▲甲製は亜豚系市長・管内高鮮万列店のため十九日に重設上城のため十九日に重設上城

(金古紫長) 級道島語

きが流行り、咽喉を損じるが流行り、咽喉を損じるのとで、からせのと、咽喉の粘液分泌が

頃は空気が乾燥する

いため、お子だちや、赤る成分を全く含んで居な

のと、胃腸や心臓等に添からい

異へられるのが特長です ちゃんにでも、安心して

【通州】 魔記者が高北道難成に無一行つた。右は四月中旬から九月戦 | 出張劇気をなし、破発中で且下の

南總督道廳で訓示

は諸家の大脳音である の所得である短賊に極みこの挑戦八回を割引けば十四銭二里が踏家

てゐる指院。今度は平謀の金千代一置を避けるため、蹇曹討誌。を賦めの諸西丁栗に大なる脅威を襲へ「鮮内の觀道家はこれが封續派と監」「川一」內地臺灣の難商過日が平 度に刺鍵した、C川の業材は勿診

忠州邑面長倉議

| 節をうけつとし、二、日の日ヶ月

清津に正銀支店

は十月までの長期間に亘り黄海道ところ何れとも決定してゐない

海岸線をもたね

を合計三子八旦二十圓の独算で一

萬六千国とのことで大師ぎを起し

切つてゐる

要は逐年増加し新規側着も暴中の 不囿、咸囿、京蓮、黄海で一五石

仁川酒の 聲價品揚

である。かくの如く生鳥の酒の間

たが、先ごろそのうも一部分を可

なし惟失者の更生を聞ることにな ものに限り一枚一銭二郎の補助を 八當百枚以上の収載反抗をあげた

業者の要望により

當局で實施の意向

たが現在队一枚の價格は一等が 土銭で運貨四里、槍貨料四里計

忠北に同情する

地下資源の開發に努力せよ

をいって、これでは多らしい程海岸 めで、水路観虹船や水路部段が海神的安定と生活安定を飼られば、沿海の水路を大本院に調査するため、単北は参らしい程海岸 めで、水路観虹船や水路部段が海岸の東北は多らし、

1 工質を調査するかなり大が入りない。 州戦は夢竜浦を根據に水深、響の州戦は夢竜浦を根據に水深、響の

「龍災民に到し競拐位と追ばの補助」 【永同】思州郡では昨夏の風水野 叺織に補助

キャラバンを繰出し

市場を開拓

二萬三千圓の豫算を計上し

方が大事である、うまくゆく 方が大事である、うまくゆく

シネマと演劇

では、「C川」十七日より五日で館(C川」十七日より五日では、「C川」十七日より五日では、「「C川」十七日より五日では、「C川」十七日より五日では、「C川」十七日より五日では、「C川」十七日より、「C川」 ハーサウエイ監督、フレッド・マ作日本版『丘の一本松』へンリー・ラー主演本ペラマウント駐本年大

つて電車、バスも同時に譲渡すべ により統制個内に合流することに した、なほ愛谷、吉村府凝戦によ 大體の態度の一致をみた」と認義「二年度度算に韓国原治州五人に否 壁上等開脱出来ない問題なので十 生虫母唯職を無料配給すべく相當

天川で完成 一面一青年團

酒は水質によつて左右される最 百 古とい水質は腹を元度で仁川は をあい水質は腹を元度で仁川は をが同度対は三度は壁化するので をが同度対は三度は壁化するので をが同度対は三度は上なってる をが同度対は三度は上なってる をが同度対は三度は上なってる に出する。に、西 は重点が大いに研鑽し割さで に出する。に、西 は重点が大いに研鑽し割さで のは重点が大いに研鑽し割さで のは正なる、い、西 は重点が大いに研鑽し割さで に出する。

農地令の存在さへ知らず

無智に泣く小作人の救助に

平北道が乗り出す

酒の耀威清水技師が仁川の水質に 英語の情観をつけたので仁川に於 ける消遣陳造は削途に大きな光り

仁川の

く程とは総合質の監察人夫で領直魚の盗跡の一味が他にもあるらし ぼつてある、水面市場に 県職を生 こころろだけでも被害敵首題にの と行頭して込たもので目下自供

清州農校の移轉 二十萬圓を投じて

歌をうけつ、1、17、17の11ヶ月 くなり歌楽の必要に近られてみる。外、四州節が貧重地内が有力歌さら即るべく清爽顧台は感得名の骨 あるばかりでなく現状やられには、保持で砂歌歌地は表定であるが指も即るべく清爽のに用。の総名をか し 動物が建設で郵鑑する 1 現して砂酸音楽することになつた は使用各種選択が維すつて明道的一のでいつそ他に適當な影地を得て一 日前から要配されが近の代音を増 こか立法が信息でも観歌との大震を表式(元礼に提音音手) 駆し清州総変地役の施設派では数 米、立論でも観歌との力を観であ、 変山支船米市 変山支船米市 変山支船米市 変山支船米市 変山支船米市 の地域に担い に被するすべしとの撮影器く数年 第二段領域をつため十八日本仕 第二段領域をつため十八日本仕 第二日本仕 変山支船米市 (単写山等山名) トー し父は質問地を嫌疑せんとして、ろいよ人 十二年度に質現か 十二年度に二十歳回を

唎酒會計畫

例に過ぎないが宇島の藍酒界を隆一當局で査定の結果各種造元の石鼓 || には東亞尼本市(大連)を関帯を「村二四郎氏は十四日米海、清歌地」に着目し支配統的に関して重大勝一仁川の関連を関節に宣称するため「高邦地正金銀行ハルビン支店長川」 熊神等を中心とする清釈語の将来排除的関係が改め、伊明地の一面

ためには一千八百圓の調査費を批 進出第一歩を踏み出すのである。

仁川貿易館の活躍

らが諸君の一動きすべきところ。

設立を参照させ京都に含るに

市均工事は結束のため運建してる 【水原】大日本約の水脈下塩敷地 たか守何水臓で選初代で掲載とし て只象で掲長田中三郎氏が母館を

水原工場

解氷次第着工

には清戦帯が國際大戦場出として ことが判明外國或替取扱を主要素

上、月子り送行と指、な事物語の | 支佐を設置するための調査である。 れてゐるの他の見本市にもとしく、田弘、 支佐を設置するための調査である。 れてゐる。 おいます(東京)を したが石は正金銀行が近く清凍に 近き将来に其態化するものと見らの他の見本市(第三四與所未定)對支 の野縁状況を詳細測益の上、退消 心を持つてゐることは事實であり 川村ハルビン支店長が調査 近く具體化の模樣

使有してあることを疑惑、関政院」とになった。 「政策を結束するこれを政策と、国立、政策等ではこの状態直移直顧を阻ったが成立。「政策とよった」のであることを疑惑、関政院、首のでは、関係家を結束するこ 北を記れて、国の職権を記しした。の終えの敬養が必要である。「川 き発展が結認、取過べると認知生虫激症の結果、脱版見能の弱どが 有見能にし、責務生虫物質を質励し像 四日東二公野民主義の激華院建設、意画の誘葉に覚戒するには難選案 つてゆく管しい男二名を立着中の作年一部初等製民見館につきが生 全難に一責券生虫物質を質励し像 四日東二公野民主義の激華院建設、意画の誘葉に覚戒するには難選案 つてゆく管しい男二名を立着中の

角度の過酸をみた原素で射戦路館これが観視方針につき譲せられ念

後記者間に對し「誤渡條件の如何

年度に入つて早々、道内初等受収。昨年十一月から組織中のところ十一面内の中密書年中から選出した。 適のため十八日兆仁した總質所職要第二年間が認められたので十二一上り面鉱位へ普及主営の音平廠を の販長は各人都投長で創造長は各 委成者代名を入ったほ三月の明報教を記上、飲料の費定に院し所 「奈园」次川郡では本所の方針に に充質量化されてある、なほ各版 副韓史一名、報本政・経史を記上、飲料の費定に院し所 「奈园」次川郡では本所の方針に に充質量化されてある。なほ各版 副韓史一名、報本政・記字を記上、飲料の資産に際し所 「奈园」次川郡では本所の方針に に充質量化されてある。なほ名版 副韓史一名、報本政・経史の下に 生田醫館業を無利配針すべく相當

酒のため十八日来仁した總督府職の三角万新一氏なら方の飲用から 産局清水技師は縋る

器ひかけた男子北生れ郷明玉(二 の低期預了による改選を三月中に は所内に遺伏中を十八日夜盛帰 艶行すべく機備中で廿三日から有 【水回】思州是校祖合では堪職は 學議の選擧

郷を来る三月十五日小県校で動行川県校組合では最近三名の帰峡選 極者の名源陽既を開始するまた状

たので、新役団に振翔のため十 は七川動力組合の役員が敗退され 合の新役員・意識特に川動力組・に川動力組・に川動力組

織物と広織見學 栗の重要性を抗認識され

T ¥811

東京・大阪

田邊商店

の常備薬

百乾寒

П

咳 咳

胃

THYMITUS 停店にあり 一間八十銭

チミツシンを服用させる のです、霰る前に一匙の 特に激しくなり勝ちのも

は、夜、寐んでから

と窓て居る内によく作用

夜中のせき込みが 安眠ができます

には、チミツシンがた

ん良く効きます。

チミツシン特種製剤 (最高度)

氣管支、肺、肋膜咳嗽に 喘息及老人の夜間咳嗽に エフェドロ==チミツシン の「種類を新らしく安康しました・警鐘のチミツジンの権に、全国攻

グアヤコ==チミツシン



狀のある時は先づ胃酸過多症に陷つ出て酸つばい生水が口をつく等の症処つさきまつて胃痛を伴ひ、噯気が經のさきまつて胃痛を伴ひ、噯気が変しく

その病因は……神經質や精神の過答、興奮なごの中樞性刺戟、或は勞、興奮なごの中樞性刺戟、或は勞、興奮なごの中樞性刺戟、或は して、食物の消化に必要以上の胃之等の症狀は……胃液の分泌が亢進 胃粘膜を刺載する結果、胃壁はひ 苦痛を惹起すものですが、治療を酸が出來、それが粘膜を刺戟して 忽せにするこ、過剰の酸が絶えず ごく荒され、遂には胃潰瘍になる

遺瘍面を治癒し

たものこみねばなりません。

酸の刺戟を去り、

0 の保護

酸過多症

息部又は武揚面に及ぼす胃液の刺戟を防ぎとしたもので、先づ胃粘膜を被損防護してとしたもので、先づ胃粘膜を被損防護してのような。 胃壁の全面的防護作用を營みます。

酸と塩化アルミニウムとなり、珪酸は過剰の次にノルモザン酸は胃中で分解せられて建 の胃酸を吸收して酸度を低下せしめ、一方

分泌を抑制し、 過剰胃酸の生成を之等の諸作用が 相俟つて、胃液の ③ロートエキスの配伍によつて胃粘膜過敏に 間止しますから、 分泌を制限し、疼痛を緩解します。 塩化アルミニウムは胃腺を收斂して胃液の 塩化アルミニウムは胃腺を收斂して胃液の よる疼痛を緩和し、鎮痛効果を强めます。 患部に及ぼす胃

指賜潰

(銀O五)分 日 三 (銀O二)分回三 (銀O一)分回一 A等容 (〇五圖三)分月ケー (圓二)分日六十 (圖一)分間週一 -----(圓五)分月クニ

可修道區東市阪大 店商衛兵長田武譜 元 實 發 町本區橋本日市京東 店商衛兵新西小懿 店理代東關

城京とうさ示を氛息の年青本日に間時常非の代本時職権

歴境宗で制題所らか4年四段午日九十、でのた米出も陽年市町間紀1度今 からあでみ込気飲入け陽年 丁二百金黃らか単知市場てして選事時かは蟹部成ていたって、たって示さなま式開入の盟加に陽中青合線 (式を表の削縮紀1項票)たれば行って出作のを表場年間の日

機能もとへ、総職人の配取な総蔵のの

の隣重記念日に軍営局の聴し撃長になるので双手をあげて登成

一百でも三百でも貸出してやらう。京城府の湾殿は底報の如く、一朝一行ふぶになり登勘院者はこの馬崎

氣意の團年靑城京

個的作品の語では三月十日午

防護團の整備

分團長その他決る

| 関係したる。神監署では十九日午後|| 筑城が 記載級 中原開戦服第二分

椅子はご法度

力面地區

とになった

別館に仕ば、三肢原を脱に十五側。館、館の数は近畿に称六十個、園頭化型 アベン

各方面をこぞつて参加させ

早城内府を大行進

三月十日の記念日に防空演習

、なき姿を見よ

質及のために大京城を中心に防気領勢 がで最後の打合質を開き其時間改革 れば野通の復聞能される気分を 大泉城は己れの手で遊れるの とになり、十八日第廿帥 演習は従来のやや



日貨店を荒し廻る

防毒マスク

防毒演習を行ふのは罪 別信頼が女長以下館職も本際に四月前立以来これが初めてと師

一行、防死防災知識の背及を強調す

普通學校兒童も加はつて

組織的に稼いた悪事

て来たが開始的が主題となって

動にかわて不能を抱き職械を行つ

和十年飲料の歩矢で一年半在香港・大学質問される管で歸体矢石県は昭一の郷は五月中館から十一月下旬に閏一日 九師團の

台県、秋季演習に参加せしめらっては可能してある

白慶苑の姿を

カメラに収む

で々人たつ狂

るものとみられ戦は三中井の のでその被密部も相當を献し

を三千国で勝入して税内の動植」のものを永久に建しいつでも飛線域に関発では「原料的動物」の関係。一によって昌原苑の果御館な娯楽が成ら関発では「原料の事物的な娯楽が

の材料や参考に供する器である

學術的にまた興味的

斬り强盗

金融』で『が強くなる資格が充分

他の京城地方法院歴後の公牧は七ノニル歪菩提(こ)の強盗勝人 五年の判決 日三越で贈った曲者観応

男を同い世が越北引加へた、任所 脚となっ で見ばずにで十個名が

しか起らない面白い態象や一て「囮であるが結督府技手は弾佐管四勢の巻の骸、冬のスケート等箱「宮一ケ月九囮、郿曳六國、隋人周四

口しから仕上げまでの質況、

京城府土木校手の現場手當は物位

優遇を圖る

郷のよい時の表情や、龍蘭

秋冬の事象の外に、永久にそ一得遇に逃たしい騷騒があるので有一

五回、屈負出五国、隴人廿七回で

『匹吞み込むグロ数や可馬カン』は錦蛇君のお食事一度に現を

のフイルムには上演するスタ 能器の自然実を解談してゐる

進明女學校に

心づくしのお金で 獎學會遂にうまる

菅波大藏兩

内大臣松平均雄 4.1 引本紙上二周 4.1 引本紙上二周

練兵町停留場ノ少南、午後往診)京城府漢江通三ノ一八八午前宅診)

御着屋の方は本島二〇八九番へ

特別筆向

八柳醫院

に記述以(一)一一七二番



+

病がひ 全污

盗汗⊫

SANKYD 共

100人 平1.70 ^{東京●}300、三共株式會社

採用 銀行導地方面に於て 概像に配理ある者採用給料其他面 をの上極新時帯の事 性 名 在 社

別を出ですして初放以上してある、その上に井目八日五日四日二日二日相先してあるから初い帯でもの此本につき破別されるの此本につき破別される

設持婦沙族性 於內人關病 這科科科 院里見完 「一個話」

1つては連邦しているが、案のでは本が、案のでは、第一のでは、如のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、第一のでは、

※ 豆田等内

年上の語の

即げて召覧に一たまりもない事を担摘、これらの優積を未然に防止し **弘斯・燒夷弾・淮液・棚閣等あらゆる左腹による魔手の総数寮を受け型形上避難地帯に径めて乏しく、しかも地下避難設備も未完成のため** 常田根建築を敗良し不然焼姫に近くする 駅げてゐる、なほこの三月十日、

出してあらゆる階級を網細したマ アパートのお嬢さん方まで引張り

の副放射として十八日佐朝敬者、と共に昨年十一月十一日三世百名。 おり こうしん こうしん は 一日 一日三世百名

てるた果大門野脳事隊はプハ日 共に昨年十一月十一日三越百年

麗玉一店で質物中の内地婦人から八十八一八十四で入資せ 住所不定的科一般を真実であた

非常口や通路の安全確保 興行協會に申渡す

女子渋野専門学校

無試驗免狀下附數館景

| 料理店經濟者を求む | 料理店經濟者を求む | 料理店經濟學 | 行意必慮 | 有類學 | 知識 | 久に食す | 御帝皇 | 次に食す | 一の方はた記、深級とう。

非常口改造

1を網絡する異行協官国の選集を「組織す、

松金に京城府内の斉様興行

れたが本町署は十八日夜 より

主映画館劇場の非常口

1場 本町二丁目(丸善東トナリ) 展値設以上隨意入札ノコト

歐票示入札會

十二日午後一時ヨリ開札九日ヨリ二十二日正午迄

集聚店關係

目了一町平宮的小脸 所 梨 工 凍 冷 鲜 纳 授牌秘道则是沙蘇型 香一大五話電

ーケスイ**ア**製 。 极深冷随各他其 始别约**改• 宽**迈们等

脚を開催中との開込みに手九日。京城西大門町一七一金錐借方で 賭博に御用

から解氷の漢江めがけて廿八。淳といよ即日午後五時ごろ漢江橋第三ピー引上げた、

身元不明の女自殺

相當な紛失物
京城本町

けふの天気

候

告

 同六時五五分(東)カレントトピ

陸車少將 山脇 正隆

同一時一五分 婦人の時間 午後零時五分(京) 軽音柴

二月十八日

[2] 大阪商船駅出帆

第二放送

テキスト五十三ページ 植物と重力

同一〇時 ニュース(朝鮮語・管山)ス・貿貝の番組ス・貿貝の番組

最悪に!そして、世親は、そのた

国二帝四〇分(東)和東西 伊藤四〇分(東)和東西 一路一球が 超人の時間 女型校を 田の坂さんのために(川) 一名教授の修養 下村 湯一同三帝四〇分(東)和の坂さんのために(川)

大講師 獨理

らをしたに進ひありません。可

のに娘から捨てられました。あな

か。お前の歴観は毘賣だ―

「娘を母親から背かせるやらに仕

); o = -

十一日(目)

かされた若い娘は死ぬほどつら

干日(土) 放送

たは、熨さま、鬼のやうな方です。

選茶々々になすつたのです」

はすつたと、 平氣でおつしやるん

人殺しも同然のことを

一さらうたつて、それは最が良すぎ

は疑つてくるのである

(一)凍る渦邊

施に父母が低に一般の治日を赦い | 坊事智を表に思ってに 質の必要上から軍事で表及びその | 次親の赤暦と記述主奏値に図 地図所は影産業の殷原を見、為歌 | 、元代戦の特性 | び我が車幅の現狀 | び我が車幅の現状

國防重要産業に就て

である、姉も弟も違つた意味でが

い顔つてゐる、それもゲルトが辟

(四)村端れ

は製牧生酒から家庭生酒への揺りが必要であると共に、父母や長上

すが。わたしは女として恥しい

をして當り前だといふやうな。れてしまひますよ。わたしのした。の船を待つてゐる。

ら、世界ぢゆうの家庭の平和は配 『男の浮氣を一々咎め立てしてた

彩い施し

ンナが、毎日、こゝへ来てゲルト

目について所見を申述べてみたいし てゐるので、今日私は左の如き項

整備局長 山脇 正隆

からね、蝮に知られて何一つ恥し。の平和を閣すやうなことをなすつ

はならぬやうな生活をなずつてる いちやありませんか。わたしなん

自を感じたが、それでも只相手だねに関れた木炭のやうに、窓も |近けまいとするが地だけで心を| 同じ熱さに燃え上り、前後の見境 と脚子は、今は十分こちらの引

つたと、さすがに気がついて 『あなたが先きに、わたしの家庭 かにも下肢な、腐骸すぎる言葉だ



それは あたたが、あたたが 親の悲しみ(十二) たつたのに遊ひない。

| 飲染するのだ。酸子の方も、強い火|| 「吸れ手のもう一人の女の心にすぐ もなく、思はず本音を吐くやうに、 一人の女のさうした混乱は、 E.

『それは、あなたが、わたしの良 と云つたが「寝取つた」とはい と思ひますわるあなたは鬼です。似は、鬼の世界にだけあることだ の親子の仲を削くやうな猥雑な異ることですからね。だけど、よそ ることです」

|かといふ事を餌径じないから云へ| かといふ事を即役じないから云へ」と衣を殺くでうな驚で叫んだ。とつて良人がどれだけ大切なもの「さい、あつもへ行つて下さい!』 「それは、あなたが、家庭の場に てゐた晶枝が、 『お二人とも、あつもへ行つて下 突如としてその時、今まで慰つ

娘がどれだけ大切なものかといふ 『高木さん、あなたに、良人をでたしの蝮を、わたしの蝮を 事を百も御存じでありながら、 「では、あなたは娘を持つたこ フランソワは見知らね町へ出記す る、ヨハンナはひとり村端れに見

等に就てお話したいと思ふ避撃すべき學校の確領英の選擇法

日朝鮮郵船蘇出机

がないとでも四言るの?どんな就 で、娘よりも良人の方が大切だと が、ヨハンナは悲しく悲しくが、ヨハンナを呼ぶのは婉節の鐘 お話し始から

仰言るの?」

佐さんは杉や銀杏の木などが、 眞 **冟に天を指してスクスクと伸びて** 植物と重力 理學博士 山口 彌輔

の成長の方向に重力の働きが崩廃 はどうしたわけかといふと、様 力は地球上の總てのものに願いて してゐるからなのであります、 ろからいふ風に生えてゐるのです 地球の表面には大木がいたるとこ うな恰好だと見られませう、こ △縣 雁 丸 鼠雞 北鲜大阪行 福門一名古島一海水一福間一名古島一海水 一言 群山宝石 木崩天日 日 湖畔 日 元山 日 湖路 日 河 日 河 日 河 日 河 日 元 日 元 日 元 日

帯山田路

山出朝 代理店 要 海 丸

いろいろ研究する必要があります **差別はらけてをりません其の重力** 金剛山丸 经基门目 清津无日 元山三日 经基基门目 清津无日 元山三日 经 雄羊 A 深地平月 元山三日 北岬大阪行 盛山—牌多—駒門—

加克出机 代理店 二二二

娘さんの爲に 女學校を出る

0

境 內非常推地。 一類調、新婦 工一、國籍、新婦 工一、國籍、新婦 工工、國籍、東東

共 北軒上海●青島行 中 安 丸。海車三日 参山。百日 上海行 青島森長一群山茶港 中 安 丸。海車三日 参山。百日 城 日雄居出机

娘のヨハンナ、その弟のフランソ

姓にして、トミーの態にならうと ひに悲しい狭心をした、自分を懺 ないので悲しむ、ヨハンナは、発 岩のソランソワは、グルトが賦ら

極生活と異り、自ら進んで家事共高等女學校卒業者は記學中の他郷

融版長下村 壽一

他の習得に努むる荷萍上の心構な

文親はすでにこの世にみない

ルタは長い病気に苦しんである、

はまだ近づいて來ない 四――ノウルエイの冬は長く、春 いつも、笙の低く垂れた、壁籠の

作問たもは、約束してこれを確し 一部つて来た、が、ゲルトは酔らな

い、ゲルトは死んだのだ、しかし

(一)寂しき人々

下入川圭祐•外版田信天作曲並編曲 北村 海 天•作

manually ウルウエー ninana

三浦

鯨

ラヂオオペラ

でヨハンナはさびしい、弟のフラ

許婚者のグルトが海へ出てゐるの

代理店

第州行

同九時 遊山歌(外) 華 形

北鮮出張的

销运海洋社员协商省 世に最

も簡單にし

社會式株酒麥麟麒

第10日番谷野・塩砂

P.

を探

る

12

スと

くものなし

倫敦ホスピタル雜誌所載

あを求めんとせば て最も滋養ある介

所代理店。 國際運輸支店 明代理店。 國際運輸支店 國際運輸支店 の明發的界世だん生が學科代近 Ø 產

增 菱 T

送り 先 東京市京橋區京橋二丁目 附下されば化粧用高級透明石鹼三個入一凾進呈! 罐の中に入つて居る愛用證を夫々左記の通り御送 **愛用證は三封度罐ならば三枚、一封度罐ならば五**

御 愛 Ħ 省 優 待 þ

成完 * 士博郎太福木鈴 製訓 * 土博丙乙頃稻



D K U 全 築 養 料 配 合

一、塘西县(三日・十七日)
竹 靈 行 僧日午後九時
竹 靈 行 僧日午後九時
九頭面行 母日夜年十二時
一、木浦田朝
一、木浦田朝
一、大浦田朝

内鲜運輸账出机

案内所 「京城三中ボ・安東大田路 ・第四三中井

大阪商船株式會社

大和組回漕部

出版所

たしあばればうう然吉 こあめいる。6寸 とりかび要り河林 するかるん つみ

羅國際運輸會社 **釜山商船組** 田 組 水石(配行)母日頭八頭

電域品金石 工原建行 (AH) 問題別前 · 日 (金石) 年日成小時間

問題「理解 **一九日廿四日廿**

一日廿四日廿六日十四日

2019~5

創立明治參拾貳年

